

2018年（平成30年）1月11日

## 報道関係者各位

株式会社 **オリコム**  
代表取締役社長 大塚 尚司

### － パーソナルデータを活用した情報銀行の実証実験 －

#### パーソナルデータ収集及びデータ活用における分析業務を行いました

株式会社オリコム（本社：東京都港区、代表取締役社長：大塚尚司、以下 オリコム）は、富士通株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：田中達也、以下 富士通）とイオンフィナンシャルサービス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：河原健次、以下 イオンフィナンシャルサービス）を中心とした9社が協力して実施した情報銀行の実証実験において、基本情報や価値観、日々の気分などのパーソナルデータ収集及びデータ活用における分析収集支援と、データ活用における分析並びにコンサルタント業務を行いました。

本件は富士通が提供しているパーソナルデータストアのクラウドサービス基盤を利用し、パーソナルデータ所有者自身が管理・運用しながら、パーソナルデータに適したクーポン情報を発信し、その利用動向や利用履歴の収集と分析における実証実験です。富士通が情報銀行の運営主体となり自社の従業員を対象に2017年8月中旬から約2カ月間、収集を実行いたしました。オリコムは収集支援を担当、収集したパーソナルデータの分析は株式会社市場開発研究所（本社：東京都品川区、代表取締役：坂上真介、以下 市場開発研究所）と連携し、期間後はデータ活用における分析並びにコンサルタント業務を行いました。

今回の実証実験では従来と異なるデータ活用について参画企業のワーキンググループにて検討を重ねました。具体的には情報銀行に蓄積したパーソナルデータを分析し、その結果を元にクーポンを発行します。このデータ活用とクーポン発行フローを日々運用する事で、クーポン配信タイミングや受け取った対象者の反応など、多くの新たな気付きを得る事が出来ました。

今後弊社では、本件によって蓄積した経験にプラスして位置情報や決済情報も加えたより多くのデータにまで活用を広げた上で、企業のマーケティング支援や保持するデータによる新たな価値創造を目指して参ります。

リリースに関するお問い合わせは、下記までお願いいたします  
株式会社オリコム 経営企画局 川野辺哲郎  
TEL. 03-6733-2021

<https://www.oricom.co.jp/contact/index.php?category=9>